

中学校給食の実現！小児医療費を中学まで無料に！

みなさんの願いを市政に届けます

中学校給食の実現

他党派が推進する業者の宅配弁当ではなく、小学校と同じ学校給食を中学でも実施へ。

小児医療費無料化の拡大

家庭の経済格差が命の格差になってはなりません。東京都と同じく中学卒業までの無料化を目指します。

安心の福祉

不足している認可保育所と特養ホームの増設をすすめます。また、高すぎる国保料と介護保険料の引き下げをおこないます。

プロフィール●1972年生まれ●東京学芸大学（小学校教員養成課程学校教育）卒業●都内の小学校・高校などで教鞭を執る●趣味は茶道と料理●家族は夫と小学生の息子一人●長津田在住

安心・安全のまちへ

中山駅周辺の踏切の立体交差化や長津田駅前に公衆トイレ設置の運動をすすめます。崖地対策の強化、生活道路整備、住まいの耐震化の促進、住宅集地の防火対策をおこないます。

地域経済活性化

抜本的な中小企業支援を行い、同一労働同一賃金と最低時給1000円以上を目指します。住宅・商店リフォーム助成制度や公契約条例を制定します。

財源は…

横浜市には3兆4千億円の予算があります。また、新市庁舎建設や新たな高速道路など、数百、数千億円規模の不要・不急な大型公共事業の見直しで財源は確保できます。

私は横浜市で子育てをする中で福祉政策の冷たさを身にしみて感じています。不要不急な大型公共事業には数百、数千億円をつぎ込むような市政を正し、市民のいのちやくらし優先に切り替えていきます。
また、市議会では「戦争できる国づくり」へ向けた改憲論議推進を求める意見書が可決されました。戦争は悲しみや憎しみしか生みません。安倍政権による暴走政治ストップの声を横浜からもあげていきます。

日本共産党
加藤リカ
四三歳

日本共産党
の躍進で

横浜から安倍政権の暴走ストップ！

「戦争する国づくり」を許さない。消費税増税中止。原発ゼロ社会へ。企業・団体献金の禁止、政党助成金の廃止。

加藤リカ 共産党



じよせいりよく

女政力

女性だからこそ
気づくことがある。

日々のくらしの延長
が政治であるべき

www.kanako-osako.com
profile

●1967年8月生まれ●日本赤十字
武蔵野女子短期大学看護学科卒●武
蔵野赤十字病院に入職●訪問看護師
として活動●緑区メディカルセンタ
ー訪問看護ステーションに入職●横
浜市介護認定審査会委員

【現在】●緑区医師会訪問看護ステー
ション統括責任者●自由民主党横浜
市支部連合会女性局次長

【家族】夫・長女・長男・猫2匹

医療と介護の充実で 元気な緑区・横浜へ。

- 1 子ども・子育ては社会全体で応援を。**
子どもは未来からの大切な授けもの。出生率が急激に低下し、将来を担う子どもの急速な減少は、若いお母さんやお父さん達の育児や将来への不安からです。安心して出産や子育てができるよう医療体制や保育園、こども手当等の整備を。
- 2 高齢者、障がい児・者の安心、安全。**
いま、くらしの不安が大きくなりつつあります。「思いやり」「いたわり」のあるまごころあふれる社会環境づくりのため、私の経験・知識を役立てればと思っております。
- 3 質の高い教育と、安全な教育環境を。**
教育は未来への投資です。質の高い教育は環境・仕組みが育てます。未来を担う子ども達の夢や希望を実現させるために、地域と連携した教育環境をつくり、人々のつながり絆を大切にしたい人づくりを目指します。
- 4 生活の安心、安定。**
まずは景気と生活の安心のために新たな雇用の創出(介護・環境分野等に重点を)が必要であり、また災害に強い都市基盤整備や地域と連携した治安対策を強化し、皆様とともに安心して暮らせる街づくり、未来づくりをいたします。

女性活躍、まずは市会から



自民党公認
おおやい
かなこ可奈子

プロフィール

- 1977年生まれ
37歳
- 2002年
早稲田大学大学院理工
学研究科修了
- 2007年
横浜市議会選挙初当選
- 2008年
マニフェスト大賞最優
秀アイデア賞
- 2009年
マニフェスト大賞最優
秀成果賞
- 2011年
横浜市議会選挙2期目
当選
- 二期目の主な実績
・ボーナスを50%自主的
にカット
・議員給与削減条例を提案
・仕組み債の解消、土地の
無償貸付の解消など、数
々の外郭団体改革を実現
・児童英検、英検の導入、
TOEFLの導入など教育
改革を実現

著書に「学校を変えれば日
本は変わる」(CCCメディ
アハウス)など。このほ
か、ラジオ、インター
ネットなどメディアに多
数出演

政治は未来の選択。

私たちが享受している豊かさを未来に繋ぐために、
今やらなければいけない、3つの約束。

1 将来に負担を先送りしない効率的な行政運営

職員総人件費の見直し・事業ユニット分析による事業効果の検証・
監査制度の見直し・新公会計制度への速やかな移行・区役所への権
限移譲・公民連携の推進・公共空間のリノベーションによる税収確保・
オープンデータの推進など

2 教育・子育てのイノベーション

英語教育におけるフォニックスの導入・ICTの活用・2020年の大学
入試改革を見据えた教育カリキュラムの見直し・経済格差による学力
格差の解消・民間人校長の積極採用・中学校給食の実施・コミュニテイ
・スクールの充実・部活動の見直しなど

3 健康・福祉のイノベーション

ユニバーサルデザインの促進・多様性のある社会の実現・在宅医療制
度のさらなる促進・若者就労支援・孤独死対策・喫煙禁止モデル地区
の拡充・特別養子縁組の認知・活用の促進など



維新の党公認
伊藤ひろたか

37歳

<http://hiro-chan.net>



元気で優しいヨヨハマ

私は議員活動の中心に「働く人の視点」を置き、「雇用は最大の福祉である」と主張してきました。市内に企業誘致を進め雇用を創出すること、子育てしながら働き続けることができる環境を整えることに取り組んできました。子育てをしながら働く人が増えることで消費が膨らみ、地域経済が活性化し、税収が増えることにはかかります。その税収が地域福祉を創ります。子どもからシニア世代まで笑顔あふれる「元気で優しいヨヨハマ」をめざし、取り組む決意です。

横浜市会議員候補 **この典人**



新たな手段で交通不便地域を解消し、若者も女性もシニア世代も働き住み続けられる街へ



雇用創出のための企業誘致を進め、横浜経済の活力維持へ
また、県との二重行政解消へ



自然災害への備えを強化し、子育て、医療、介護の不安を減らし、安心・安全な街へ

政策の詳細内容は、ホームページをご覧ください
<http://www.hi-ho.ne.jp/n-konno/>



民主党公認

この典人の典人

経歴

1960(昭和35)年 岩手県大船渡市生まれ。1979年 松下電器産業(株)入社、
松下通信工業(株)勤務※現パナソニック(株)、1999年 横浜市会議員(現4期目)
趣味:ドライブ、スポーツ(ラグビー)、観葉植物 家族:妻との2人家族(緑区白山在住)

f この典人



「その声をカタチに！」

「現場第一主義」をモットーに
街の安心・安全に全力で
取り組んできました。

3期12年で5000件の市民相談、そこから100を超える実績が生まれました。

在宅介護を全力で応援します！

- ◆ ストーカー・DV対策に尽力
- ◆ 災害時の飲料水対策を整備
- ◆ 学校等の耐震化を推進
- ◆ 内水ハザードマップを作成
- ◎ **地域を作る**
- ◆ スクールランチを実現(来年4月から)
- ◆ 保育コンシェルジュを配置
- ◆ 小児医療費助成制度、小3まで拡大
- ◆ 小児救急電話相談「いいナース」を拡充
- ◎ **子どもを守る**
- ◆ プレミアム付き商品券を発行
地域商店街などでお得に買い物ができる
プレミアム率20%の商品券が本夏に発行
- ◎ **家計を守る**
- ◆ 「あんしん電話」の利用拡大
- ◆ 介護人材確保のため、処遇を改善
- ◆ 「あしん電話」の利用拡大
- ◎ **高齢者を守る**
- ◆ 緑区内の地域ケアプラザを充実
- ◆ 買い物代行や外出支援などの援助
- ◆ 介護人材確保のため、処遇を改善
- ◆ 「あんしん電話」の利用拡大

【趣味】音楽鑑賞・読書 自然に親しむ

【家族】妻と一男一女

- ◎プロフィール
- 1959年8月8日岡山県倉敷市玉島生まれ
- 岡山理科大学卒業後、東芝ソシオシステムズ(株)入社
- 同社退職後、2003年4月横浜市議会議員に初当選
- こども青少年教育委員会委員長、孤立を防ぐ地域づくり特別委員会委員、神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員
- 公明党市会議員団副団長。党県本部宣伝局長



高橋 博
55歳

公明党 公認

創設
しました

★保育コンシェルジュ ☎045-930-2331 いいナース
★小児救急 電話相談《いいナース》☎045-201-1174

【私も推薦します】 公明党代表 山口なつお 政治評論家 森田 実

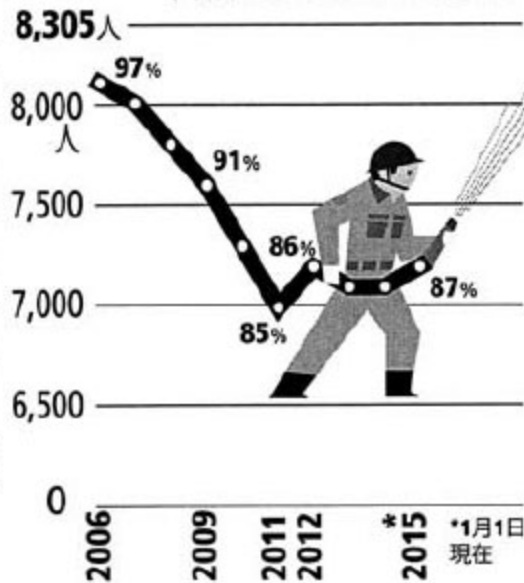
テーマは予防と実行力!!

- 災害に強い横浜 ●誇りあるハマッコをはぐくむ ●地域とともに輝く370万都市
- 頑張る人が報われる ●地球・みどり・生活を守る ●人にあたたかい横浜

2015よこはま自民党

必要な人数
消防団の充足率100%を
目指し、環境を整えます

横浜市消防団員の団員数



詳しくは

よこはま自民党

検索

01

若者よ、夢を抱け!

子供・若者政策 | Catch the Dream

02

安心して暮らせる毎日を

防災・安全政策 | Safety City

03

活気と元気あふれる横浜

経済・環境政策 | Economy & Ecology of Yokohama

04

やさしい手・やさしい心

福祉政策 | Kindness & Heart-warming

05

民度の高い議会へ

議会・財政政策 | Quality of Assembly

パパは頑張ります。

3期12年間横浜市議員として仕事させていただき、緑区・横浜市の課題解決の為、懸命に取り組んでまいりました。成果をあげた案件もあれば、課題が残る案件もあります。是非、引続きお任せ下さい。よろしくお祈りします。

HP

www.saitotatsuya.com



Twitter

twitter.com/saito_tatsuya



Facebook

facebook.com/saitotatsuya1973



自民党公認
斉藤たつや 42才